

## サブアリーナの面積について

競技種目	必要サイズ (コートサイズ)	40m×25m (1,000㎡) ※素案での提示案	40m×30m “程度” (1,200㎡程度)
バレーボール (6人制)	34m×19m (18m×9m)	1面	1面
バレーボール (9人制)	37m×20.5m (21m×10.5m)	1面	1面
バスケットボール	32m×19m (28m×15m)	1面	1面
卓球	14m×7m	6面	<u>10面</u>
バドミントン	17.4m×10.1m (13.4m×6.1m)	4面	<u>6面</u>
テニス	36.57m×18.29m (23.77m×10.97m)	1面	1面
柔道	14.56m×14.56m (9.1m×9.1m)	2面	<u>4面</u>
剣道	14m×14m (11m×11m)	2面	<u>4面</u>
空手	12m×12m (8m×8m)	6面	6面
なぎなた	14m×14m (12m×12m)	2面	<u>4面</u>
フットサル	44m×22m (40m×20m)	×	×
【メリット・デメリット】 ○メリット ●デメリット		—	○延床面積減に伴うコストの減 ○種目によって配置面数の増 ●アリーナ増に伴うオープンスペースの減
【 考 察 】		①審議会では、市民利用の充実を図るため、サブアリーナをもう少し広くしてほしいという意見。 ②原案の9,000㎡ (1F:6,000㎡、2F:3,000㎡) の中で“40m×30m程度”のサブアリーナ配置は可能。但し、2階のオープンスペースが縮小となる。	

※松江市総合体育館のサブアリーナは“41m×34m”